

◆ 令和3年8月豪雨の被災に伴う第42回災害ボランティア活動として、9月11日（土）、福岡県久留米市津福本町、城島町及び三潯町において災害復旧活動を実施しました。

今回は、令和3年8月豪雨の被災に伴い久留米市社会福祉協議会から災害ボランティア活動の依頼があったため、筑後信用金庫内にて参加者を募り、活動の運びとなりました。当金庫では、通算第42回目の災害ボランティア活動となり、有志5名が参加しました。

当日は、久留米市総合福祉センターに9時30分に集合したあと、軽トラ2台と乗用車に分乗して、社会福祉協議会スタッフのトラック2台とともに現地へ向かいました。

活動内容は、主に床上浸水により廃棄処分する家具等の回収作業を行いました。1軒目の津福本町ではアパート1階が浸水したために廃棄処分する家財・電化製品等の回収、2軒目の城島町では高齢者宅の家具の移動を行いました。そして最後の三潯町で3軒目は廃棄ビン等の回収、そして4軒目は高齢者の方と同居する二人暮らしの家屋の床下の清掃等を実施しました。

最後の4軒目では、うきは市に拠点をおく「災害支援チーム 蛍火」（約5名）と合流して指導を受けながら活動しました。畳下板のブラッシング、くぎ抜き、乾燥及び消毒、畳下の根太のブラッシング等を行いました。未完了となったため翌日のボランティアの方へ引き継ぐこととなりました。

復旧作業に参加されたボランティアの皆様お疲れ様でした。また、ご指導及びお世話いただきました「災害支援チーム 蛍火」の皆様、並びに社会福祉協議会のスタッフの皆様お疲れさまでした。

以上

（集合写真）



(活動状況)



(1)



(2)



(3)



(4)